

平成 18 年度資金管理実績（第 2 四半期）について

出納長室では、出納長が管理する資金に係る平成 18 年度の第 2 四半期（7 月 1 日から 9 月 30 日まで）の資金管理実績を取りまとめましたので、お知らせします。

1 資金管理実績の概要

(1) 歳計現金等

	第2四半期 (A)	第1四半期 (B)	対前期比 (A-B)	(参考) 17年度 第2四半期(C)	対前年同期比 (A-C)
平均残高	12,558億円	7,864億円	4,694億円	9,423億円	3,135億円
利回り	0.077%	0.027%	0.050%	0.021%	0.056%
運用収入	244,696千円	53,623千円	191,073千円	50,059千円	194,637千円

・法人二税などの収入により平均残高は増加しました。また、定期性預金の金利上昇や
余剰資金の増加による運用期間の長期化及び定期性預金の割合の増加により利回りは上
昇しました。

(2) 基金

	第2四半期 (A)	第1四半期 (B)	対前期比 (A-B)	(参考) 17年度 第2四半期(C)	対前年同期比 (A-C)
平均残高	9,907億円	7,580億円	2,327億円	7,998億円	1,909億円
利回り	0.467%	0.289%	0.178%	0.103%	0.364%
運用収入	1,165,420千円	545,595千円	619,825千円	207,962千円	957,458千円

・東京オリンピック開催準備基金の積立などにより平均残高は増加しました。また、定
期性預金の金利上昇などにより、利回りは上昇しました。

(3) 金融機関種別の預金内訳

- ・歳計現金等の保管先は、期中を通じてすべて都市銀行で行いました。
- ・基金の運用先は、平均残高ベースで、都市銀行 8.1%、信託銀行 43.9%、その他 48.0%
となりました。

2 資 料

運用商品別内訳、平均残高及び利回り推移
金融機関種別預金内訳、基金預金内訳推移

問い合わせ先

出納長室公金管理課

電話 03 - 5320 - 5918

運用商品別内訳

平成18年度第2四半期

	期中平均残高	残高		推移		運用収入 及び 利回り		
		億円	構成比 %	H18.6.30 残高 億円	H18.9.30 残高 億円		増減額 億円	増減率 %
歳計現金等	預金	12,558	100.0	9,109	9,894	785	8.6	運用収入 244,696 千円 利回り 0.077%
	定期性預金	11,797	93.9	8,487	8,987	500	5.9	
	普通預金	580	4.6	289	779	490	169.4	
	当座預金	181	1.4	333	128	205	61.5	
	債券	-	-	-	-	-	-	
計	12,558	100.0	9,109	9,894	785	8.6		
基金	預金	6,074	61.3	6,428	5,772	655	10.2	運用収入 1,165,420 千円 利回り 0.467%
	定期性預金	6,071	61.3	6,397	5,768	629	9.8	
	普通預金	3	0.0	31	4	27	86.3	
	債券等	3,832	38.7	3,572	4,629	1,056	29.6	
	その他	1	0.0	1	1	0	0.0	
計	9,907	100.0	10,001	10,402	401	4.0		
合計	預金	18,632	82.9	15,537	15,666	129	0.8	運用収入 1,410,116 千円 利回り 0.249%
	定期性預金	17,868	79.5	14,884	14,755	129	0.9	
	普通預金	583	2.6	320	783	463	144.8	
	当座預金	181	0.8	333	128	205	61.5	
	債券等	3,832	17.1	3,572	4,629	1,056	29.6	
	その他	1	0.0	1	1	0	0.0	
計	22,465	100.0	19,111	20,296	1,186	6.2		

注1 「歳計現金等」とは、歳計現金に歳入歳出外現金と定額の資金を運用するための基金に属する現金を含めたもの。

注2 「債券等」とは、債券に資産担保証券を含めたもの。

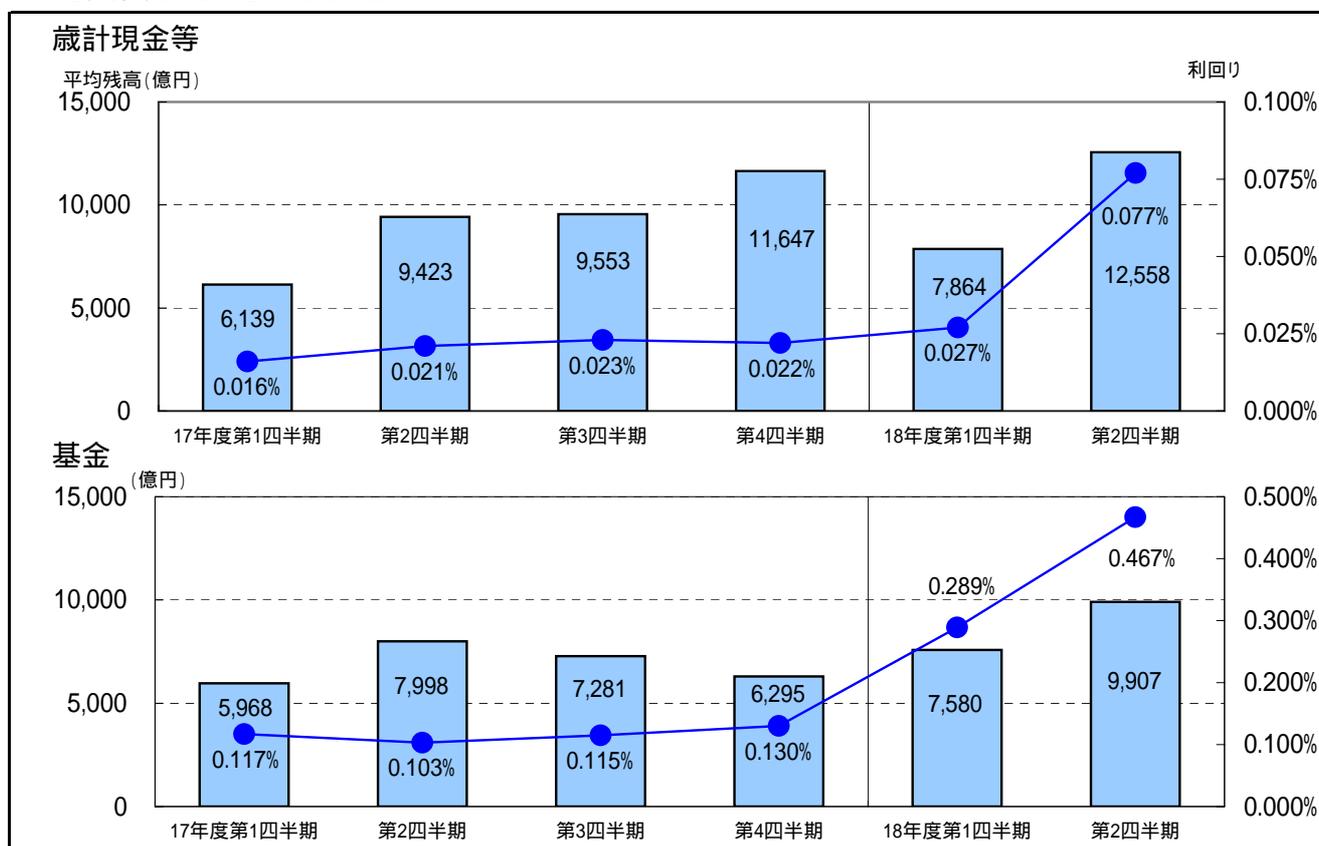
注3 「その他」とは、基金から歳計現金への繰替貸等である。

注4 「運用収入」は、発生主義による額を掲載しており、実際に収入した額とは異なる。

注5 「利回り」は、年率換算した計数を表示。

注6 計数については、原則として、表示単位未満を四捨五入し端数調整をしていないため、合計等と一致しない場合がある。

平均残高及び利回り推移



金融機関種別預金内訳

		第 1 四 半 期				第 2 四 半 期			
		期 中 平 均 残 高		期 末 残 高 (H18.6.30現在)		期 中 平 均 残 高		期 末 残 高 (H18.9.30現在)	
		億円	構成比 %	億円	構成比 %	億円	構成比 %	億円	構成比 %
歳計現金等	都市銀行	7,864	100.0	9,109	100.0	12,558	100.0	9,894	100.0
	信託銀行	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	7,864	100.0	9,109	100.0	12,558	100.0	9,894	100.0
基金	都市銀行	282	7.1	275	4.3	495	8.1	419	7.3
	信託銀行	2,032	51.2	2,657	41.3	2,666	43.9	2,526	43.8
	その他	1,657	41.7	3,496	54.4	2,913	48.0	2,827	49.0
	計	3,970	100.0	6,428	100.0	6,074	100.0	5,772	100.0
合計	都市銀行	8,146	68.8	9,384	60.4	13,053	70.1	10,313	65.8
	信託銀行	2,032	17.2	2,657	17.1	2,666	14.3	2,526	16.1
	その他	1,657	14.0	3,496	22.5	2,913	15.6	2,827	18.0
	計	11,835	100.0	15,537	100.0	18,632	100.0	15,666	100.0

注1 「歳計現金等」とは、歳計現金に歳入歳出外現金と定額の資金を運用するための基金に属する現金を含めたもの。

注2 「その他」とは、地方銀行等である。

注3 計数については、原則として、表示単位未満を四捨五入し端数調整をしていないため、合計等と一致しない場合がある。

基金預金内訳推移

